

## 兵庫県ボート協会 賛助会 趣意書

本協会は、ボート競技の振興と普及活動を基軸に捉え、発展と育成を目指し、ボート人口の拡充を図って参りました。

永きにわたる先輩諸氏の献身的姿勢と鋭意努力により、本協会は発展・充実して参りました。本協会に携わるものは、先輩諸氏の意思を継承しながら今後のボート競技を的確に志向していかなければと決意も新たにいたしております。

さて、本協会は営利を目的にしている団体ではなく、友好・支援団体です。会員が金を出しあい、時間と労力を提供して奉仕精神で取り組んでいます。私たちがこの活動から得られるものは、個々の参加動機によって多少の違いがあるといたしましても、共有できるものはボート特有の連帯感から生まれる達成感や充足感ではないでしょうか。

このような体感を一人でも多くの方々と共有したいという趣旨から発足したのが本賛助会なのです。

先輩諸氏がボートを語る時の目は、青春時代の現役の目に戻っています。この輝きを持ち続けていただけるような本協会自体の組織づくりは当然のことといたしまして、賛助会自体もボートの経験や未経験を問わず、すべての人が心の居場所と成り得る組織の構築を目指しています。

のじぎく兵庫国体が昨年開催され、ボート競技は円山川城崎漕艇場にて開催され、成功裏に終了しました。

本協会はその後の普及振興を進め、ポスト国体を推進していくためにも、より強靱な組織づくりと多様な人材の発掘を目指しております。

つきましては、一人でも多くのボートを愛する方々が結集・結束することができればと存じております。

趣旨にご賛同の皆様のご参集をお待ちしております。

平成19年3月  
兵庫県ボート協会